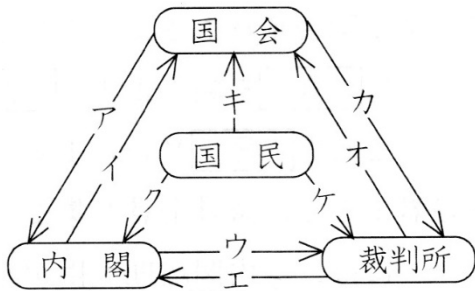


国会・内閣・裁判所

三権分立と国民主権の関係を示した下図にあてはまるものを、それぞれ語群の中から選んで記号で答えなさい。

- ①最高裁判所長官の指名 ②内閣不信任案の決議 ③違憲立法の審査 ④命令・規則・処分の違憲審査
 ⑤選挙 ⑥弾劾裁判 ⑦内閣総理大臣の指名 ⑧世論 ⑨国民審査 ⑩衆議院の解散の決定



- ア…(1…2つ) イ…(2) ウ…(3) エ…(4) オ…(5)
 カ…(6) キ…(7) ク…(8) ケ…(9)

選挙のしくみ

選挙の手続きや立候補の仕組みについては(10…漢字で?法)が定めています。

衆議院議員の選挙は(11…漢字で?選挙)といい、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた(12…?制)のしくみがとられています。小選挙区から(13)人が選出され、比例代表からは(14)人が選出されます。

比例代表制の投票のしくみは、各政党が事前に順位をつけた立候補者の名簿を届け出て、有権者が(15…ア.立候補者 イ.政党名 ウ.立候補者か政党名)を記入して投票し、その票の獲得数によって名簿の順位にしたがって当選者が選出されるようになっています。

また、参議院議員の選挙は(16…漢字で?選挙)といい、47の選挙区から(17)人が選出され、比例代表からは(18)人が選出されます。参議院議員選挙の比例代表制では、立候補者の名簿に順位はつけられません。

そして、有権者は投票用紙に(19…ア.立候補者 イ.政党名 ウ.立候補者か政党名)を記入して投票します。

国会・・・下のことがらを表の区分に分けなさい。

- ア. 予算の先議権 イ. 法律案の議決
 ウ. 憲法改正の発議 エ. 内閣不信任の議決権
 オ. 予算の議決 カ. 国政調査権
 キ. 条約の承認 ク. 弾劾裁判所の設置
 ケ. 内閣総理大臣の指名

衆議院の優越と参議院(まとめ)		
衆議院だけの権限	衆議院の優越(両院が一致しないとき)	衆議院と参議院が対等
(20)	(21)	(22)

憲法改正

憲法は国の(23…漢字で)です。そのため、よほどのことがないかぎり憲法の改正はなされません。改正するには、衆議院と参議院の(24…ア.各議院 イ.両議院を合わせた)の総議員の(25…分数で)以上の賛成を得て、国会が憲法改正の発議をします。そして、(26…漢字で)で国民の過半数の賛成を受け、国民の承認を得られた場合のみ成立し、天皇が国民の名でこれを(27…施行か公布で)します。

地方自治のしくみ

地方の政治を行うところを地方自治体または(28…漢字で?団体)といい、憲法第(29…数字)章にこのことが定められています。都道府県と市町村の二つに分かれ、それぞれの地方自治体の選挙権と被選挙権は下のようになっています。

	選挙権	被選挙権	任期
都道府県知事	満 18 歳以上	満(30)歳以上	(32)年
市町村長	満 18 歳以上	満(31)歳以上	
都道府県議会と市町村議会の議員			

地方議会

議員は住民の直接選挙によって選ばれ、議会は予算案の議決やその地方公共団体だけに適用される都道府県(33)や市町村(33)の制定などを行います。

地方公共団体の長である市町村長と都道府県知事を(34…漢字で?長)といいます。直接選挙によって選ばれます。長は条例や予算の議決に反対のときに、議会に議決のやり直しを求めることができ、この長だけがもつことのできる権限を(35…漢字で?権)といいます。

このとき、拒否された議決を議会が再可決するためには、出席議員の(36…分数)以上の賛成が必要となり、そのしくみは国会の衆議院と似ています。

また、地方議会は出席議員の(37…分数)以上の賛成で長を不信任することができます。

このとき、長は10日以内に議会を解散しなければ失職(その地位を失うこと)します。このしくみも内閣と衆議院の関係と同じです。さらに、都道府県では長の下に(38…?知事)という役職がおかれ、市町村でも、同じように長の下に(39…?長)がおかれてともに長の仕事を助けています。

住民の権利

① 条例の制定・改正・廃止の請求	有権者の(40…分数で。20万人のときは4千人分が必要)以上の署名を首長に提出します。首長はこれを議会にかけて、その結果を公表しなければなりません。
② 地方公共団体の政治の不正を調べる(41…漢字で?請求)	有権者の(42)以上の署名を監査委員会に提出します。その後、調べた結果が公表されます。
③ 議会の解散の請求	有権者の(43…分数で)以上の署名を選挙管理委員会に提出します。その後、住民投票で(44…漢字で)の賛成があったときに議会は解散します。
④ (45…カタカナ。議員・知事・市町村長をやめさせること。)	有権者の(43)以上の署名を選挙管理委員会に提出します。そして、住民投票で(44)の賛成があると、議員・首長はその職を失います。

市町村の^{がっぺい}合併

おもな^{がっぺい}合併都市には、埼玉県の^{さいたま}大宮市などと^{がっぺい}合併したもと浦和市の(46)市、^{しみず}清水市と^{がっぺい}合併した静岡県の(47)市、^{やまなし}山梨県の(48…初めてカタカナが使われた)市、山口県の^{おのだ}小野田市などが^{がっぺい}合併した(49)市、^{とくやま}徳山市などが^{がっぺい}合併した同じ県の(50)市、長崎県の(51)市などがあります。

住民の^{ふまん}不満を聞いて、^{ぎょうせい}行政に対する住民の^{しんらい}信頼を得るための(52…カタカナで?制度)を取り入れている川崎市・^{せんだい}仙台市・東京都中野区などの^{じちたい}自治体もあります。この制度は、住民からの^{くじょう}苦情や^{ようぼう}要望を受け付けて、その解決を図る人のことからつけられたものです。こうして、住民が地方の身近な問題に取り組んで民主主義を学び、国の政治のあり方を考えるため、^{じち}地方自治は「民主主義の(53)」といわれています。